



# 新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 239

R3. 12月号

## 立入制限と休館についてのお知らせ

【空調設備改修工事、倉庫棟照明設備更新に伴う立入制限と、年末年始の休館について】

毎週月曜日

休館（フォンテ文庫を除く市立図書館全館）

12月1日～28日

立入制限

- 研修室の仮設カウンターで返却や予約本などの貸出しを行います
- 開館時間に変更はありません
- おはなしのしずくのおはなし会は12月まで中止しています

12月29日～

年末年始の休館

令和4年1月4日

令和4年1月5日

通常再開（予定）



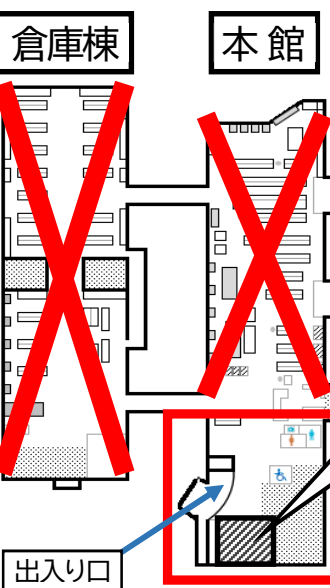
12月末までの開館中、  
下記の利用はできません

- 館内への立入り（研修室など一部を除く）
- 新屋図書館所蔵資料の  
閲覧・貸出し・検索・予約  
（事前に棚から出した一部資料を除く）
- 学習機の使用・インターネット用PCの  
使用・コピー機による複写サービス



12月末までの開館中、  
下記の利用はできます

- 他の秋田市立図書館で予約した  
資料の受け取り
- 「かぞくぶっくぱっく」などの貸出し
- 資料の返却
- 当日の新聞・雑誌（最新号）の閲覧  
※長時間の利用はできません



12月中は本館・倉庫棟ともに  
立入りできません

研修室に仮設カウンターを  
設置します



ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします

# 12月のイソップ号特別巡回のお知らせ

立入制限期間中は新屋図書館にイソップ号が特別巡回します

内容	大人の本、こどもの本 積載	こどもの本 積載
12月	9日(木), 11日(土), 23日(木), 25日(土)	2日(木), 16日(木)
巡回時間	14:00~14:45	

## 【利用の際の注意】

- イソップ号の本は新屋図書館カウンターではなく、直接車内で貸出しの手続きをしてください
- イソップ号の本は貸出し日の翌日から「読書の記録帳」へ記帳できます

## かぞくぶっくぱっくが新しくなりました！

借りるまで中身がわからない本のお楽しみ福袋・かぞくぶっくぱっくが、12月から中身が入れ替わり、すべて新しくなりました。



さらに！新屋図書館では、これまでにはなかった中身を見て選べる「みえる」パックが登場！



赤ちゃん向けから大人向けまで、職員イチオシの本を取りそろえていますので、ぜひお気に入りの一冊を見つけてみてくださいね♪

「みえる」パック  
(ベージュ)  
中身を見て選べる  
パックです



「ヒミツ」パック  
(こんいろ)  
借りるまで  
中身のわからない  
パックです

## 特別にパックの中身を大公開！！

**あおばコース**  
(大人向け)  
「みえる」パック  
テーマ：本好きの酒呑みへ

**めばえコース**  
(就学前向け)  
「ヒミツ」パック  
テーマ：ふゆのおはなし

## 新刊案内

### ダーニング刺繍 お直しにも、かわいいワンポイントにも！

ミムラ トモミ／著

誠文堂新光社 請求記号 593.3 (洋裁)

ヨーロッパで伝統的に行われている、衣類の穴あきや擦り切れた箇所を修繕する針仕事「ダーニング」。これを、装飾目的として刺繍にしてみました。とっても可愛い！2枚を縫い合わせて立体に仕立てることもできます。半端に余った毛糸も大活躍します。



### よくわかる最新発酵の基本と仕組み

齋藤 勝裕／著

秀和システム 請求記号 588.51 (醸造学)

「発酵」と聞いて皆さんは何を思い浮かべますか？納豆、ヨーグルト、日本酒、みそではないでしょうか。でも、それだけではありません。医薬品や陶芸など生活に欠かせない発酵製品もたくさんあります。微生物の働きをもとに発酵の仕組みをやさしく解説してくれる本です。



### Wild boar 知られざるイノシシの「棲」

矢野 誠人／著

大空出版 記号 489.83 (野生動物)

写真絵本『うりぼうと母さん』で知られる動物写真家の著者によるイノシシ愛に溢れた異色(?)の写真集です。フィルター越しに見る世界には、何モノも立ち入れない母子の平和な時間が流れていました。人里での荒々しさとは別の顔を持つイノシシの姿をご堪能ください。



### ぱったんして

松田 奈那子／作

KADOKAWA 請求記号 Eマ (絵本) ※3歳ころから

紙の上に絵の具をのせて、「ぱったん」と半分に折って開いてみましょう。ふしぎな模様の出来上がり！赤い点と赤い丸を「ぱったん」したら、おいしそうなりんごが2つできました。ピンクと黄色の丸ではどんな形になるかな？みんなもやってみよう！



## 記事になったお酒の話題あれこれ…Chokai Rindo…

「Chokai Rindo (鳥海りんどう)」というお酒をご存知でしょうか？

「Chokai Rindo」はJA秋田しんせい青年部が始めたオリジナル日本酒造りの企画で誕生したお酒です。天寿酒造が醸造を担当した今年の新作は純米吟醸酒で、「秋田鳥海りんどう」の花酵母を使い、酸味のあるすっきりとした味わいに仕上がったそうです。花酵母を使った日本酒は香り高いとよく聞きますが、りんどうの花のお酒はどんな香りがするのか……。私の中の「飲みたいお酒リスト」が新たに更新されました。

新屋は、醸造の街。  
新屋図書館には、酒の  
資料コーナーがあります。

【参考資料】

秋田魁新聞

2021年11月13日掲載

## 今、あなたへ…メリークリスマス、ハッピーホリデー！…



今年も残すところ1か月を切りました。なにかと忙しい年末ですが、忘れてはならないのがクリスマスです。

日本でも長年親しまれているクリスマスですが、くわしく知られていないことが意外にたくさんあります。「なぜツリーを飾るのか?」「サンタクロースとは誰なのか?」25日を前にふとそんな疑問が浮かんだら、ぜひ『クリスマス事典』(国際機関日本サンタピア委員会/監修、あすなる書房)を開いてみてください。より歴史的・宗教的な深掘りをしたくなった、という方には、『クリスマスの起源』(オスカー・クルマン/著、教文館)もおすすめ。

え? 「サンタクロースなんていない」? そんな方は『サンタクロースっているんでしょうか?』(ニューヨークサン新聞社/文、偕成社)をどうぞ。8歳の女の子の質問に、新聞社が真摯な姿勢で回答を示しています。

## 図書館員のひとりごと

昨年人間ドックでメタボが引っかかり、今年の春から保健師の指導が入ってしまいました。3か月で3kgの減量が必要とのことで、食事制限や軽運動により、夏の最終面接時までには、何とか減量に成功し、無事に保健指導を終了することができました。

しかし、秋になり食欲が徐々に増し、日常の運動も怠けだしたおかげで、今では、今年のピーク時に戻りつつあります。1月に再び健診があり、このままでは、今年の二の舞になりかねない。非常に危険です。何とかしたいものの、最近の不安定な気候で、外に出て運動する気にもなりません。困った。(清水)

中学時代、合唱の伴奏者がカッコいいと思ったのがきっかけで、キーボードを始めました。へ音記号の楽譜にドレミを書き、片手ずつ練習。不器用ながらも夢中になって弾いていたので、嫌な事を忘れられる時間でした。

曲が弾けるようになった頃、同級生がバンドに誘ってくれました。学校祭の1日限りでしたが、最高に楽しかった。あまり接点のないメンバーでしたが、音楽を通して少し距離が縮まったのも嬉しかったです。独奏も良いですが、複数で合わせるのもまた幸せでした。

15年経った今も演奏を続けています。たまには他の楽器にも挑戦してみたい!(石井さ)